

栃木県知事 福田 富一 様

一般社団法人栃木県老人保健施設協会
会長 矢尾板 誠一

公益社団法人全国老人保健施設協会
栃木県支部長 高木 邦格

一般社団法人栃木県老人福祉施設協議会
会長 大山 知子

介護現場の生産性向上のための支援について（要望）

日頃から施設の運営に格別なご指導、ご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、少子高齢化、人口減少が進み就業人口が減少する中、賃上げによる他業種への人材の流出等の影響も相まって、介護関係の人材不足が切実のものとなっており、施設の運営にも大きな影響が出ております。

このような中、国から示されている対策の一つの大きな柱が介護ロボット等・ICT導入による介護職場の生産性向上であり、令和6年度の介護報酬改定においてもそのための措置がなされたところであります。深刻な人材不足や職員の高齢化に直面する介護現場にとって、この介護ロボット等・ICT導入による職場環境整備は、職員の負担軽減、業務の効率化そして介護の質の向上につながるもので急務であります。

しかしながら、県内の施設経営は厳しく半分ほどの施設が赤字経営の状況にあるため、多額の費用を要する介護ロボット等・ICT導入は施設単独では困難な状況にあり、県による支援をお願いするものであります。

また、施設には生産性向上のための方策を検討する“介護ロボット・ICT導入、介護現場生産性向上委員会”の設置が義務付けられ、サービスの質の向上や職員の負担軽減のための方策を検討するよう求められておりますが、県においては、こうした施設の取組に関するワンストップ窓口である介護生産性向上総合相談センターを速やかに設置するなど御配慮願いたく、特に次の事項を実施いただきますようお願い申し上げます。

記

要望事項

- 1 介護ロボット等・ICT導入、介護現場生産性向上を支援する補助金の増額等
介護ロボット等・ICT導入に関する補助金の交付等は本県においても既に実施されていますが、近県に比較しても十分な補助額とは言えず、また補助の要件等も厳しいため、補助金の大幅な増額と導入しやすい運用について強く要望いたします。
- 2 介護生産性向上総合相談センターの設置と円滑な運営
介護ロボット等・ICT導入を介護職場の生産性向上につなげるためには、国の方針にあるように生産性向上を進める作業手順を整えることが必要で、本県ではNPO法人とちぎノーマライゼーション研究会が国の指定・支援を受けて、この任を果たすべく活動しております。

こうした現状に鑑み、県が主体となって設置する介護生産性向上総合相談センターについては、令和7年度初めからワンストップ窓口として十分な活動ができればよいその設置及び円滑な運用について、特段の御配慮をお願いします。